



## 企業概要

1 911年(明治44年)広島県呉市で創業以来、万年筆をはじめ、ボールペン、シャープペンシル、ふでペン、マーキングペン等「書き味のよさ」にこだわった筆記具を製造しております。その他、プラスチック射出成形品用自動取り出しロボットの製造および販売もしております。

## セーラー万年筆株式会社

佐藤 直人さん

下岡 泰斗さん

**Q** 貴社は創業し100年以上経過されておられますが、永く続けて来られた理由をお聞かせください。

**A** 常にお客様の視点に立ち製品を造ることで、ユーザー様に弊社の製品を永く使っていただけており、また万年筆に関して国内外で高い評価を得られているからだと思います。

**Q** 貴社の強みはやはり万年筆だと思いますが、万年筆へのこだわりは何ですか、また他にこだわっているものはありますか。

**A** お客様に最高の書き味をお届けし、手で書くことの大切さ、楽しさを伝え続けることを無上の喜びとして、「書き味のよさ」にこだわってきました。弊社は、万年筆がそうですが手作業が多いです。いわゆる職人が一工程一工程丹念に満足した出来栄になるまで仕上げていきます。そういったこだわりがあらゆるところにあります。他にも筆記具は製造しておりますが、このところ力を入れているのがインク関係です。ここ最近万年筆の若い女性ユーザーが増えています。これはインクの色数も増えてきており、自分の好みのインクが豊富に出てきているのもその要因の一つです。弊社はこれにも力を入れて昨年100色インクを発売しています。

**Q** 入社してやりがいを感じる場所はありますか。

**A** 若手が活躍できる職場環境であり、大きなテーマを任せてもらえるところ

がやりがいに感じます。また、自分たちが作った製品がお客様に使っていただけることも、とてもやりがいに感じています。

**Q** 今まで苦労したことや、それをもとに克服したこととかありますか。

**A** インクの種類や色によって性能が異なるので、様々な条件をクリアできる配合を探すのに苦労しました。様々な配合を試していくうちに材料の性質等について理解が深まり、最適な条件を見つけられます。

**Q** 採用するに当たり、どこを重視して人材を選んでいきますか。また、どういう人材を望んでいますか。

**A** よく、コミュニケーション能力・主体性・協調性などが重視されますが、ものづくり現場においては、チャレンジ精神が必要だと思います。言い換えれば、仕事への熱意です。熱意がある人ほど仕事に対し意欲的であり、自ら進んで成長していきます。メーカーではそのような人材を求めています。

**Q** これから先やっていきたいこと、力を入れたいものは何ですか。

**A** 今までにない新しい筆記具の開発や、万年筆インクの新たな用途の模索、現行製品の性能改良などやってみたいことはたくさんあります。弊社の万年筆は、すべりが良く書き味がよいというお客様の声を聞いており、国内だけでなく、海外市場へも弊社万年筆の良さを知ってもらうように力を入れていきたいです。



お話を伺ったのは、研究開発課研究グループの佐藤直人さん。ものづくりのすばらしさや、やりがいを熱心に答えてくれました。

## 取材を終えて

今回取材を終えて、セーラー万年筆様の仕事に対しての熱意、やりがいなど知ることができました。文房具や万年筆という小さな製品でも多くの試行錯誤、過程、人の手が加わりできあがっていることを知り、大変感銘を受けました。「百聞は一見にしかず」とは正にこの事で、実際に現場で見ることで既知以上の情報を得られました。貴重な機会を与えていただいたことに感謝しています。